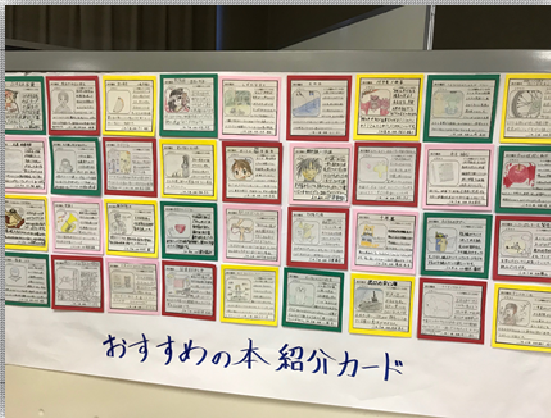


令和2年度

読書活動推進に係る各校の特色ある取組

実践事例集



令和3年4月

廿日市市教育委員会

令和2年度 読書活動推進に係る各校の特色ある取組 実践事例集

目 次

〈学校名等〉		〈タイトル〉
1	廿日市小学校	図書委員会児童の取組を中心に
2	平良小学校	読書に親しみ、すすんで本を読む児童の育成
3	原小学校	よい本をたくさん読もう
4	宮内小学校	児童が主体的に本に関わる取組
5	地御前小学校	いろいろなジャンルの本を楽しく読む
6	佐方小学校	本に親しもう、本を活用しよう
7	阿品台東小学校	本に親しみ 自ら学ぶ 阿東っ子
8	阿品台西小学校	たんけんしたいな「本の森」
9	金剛寺小学校	本は心の友だちだ Part2
10	宮園小学校	たくさん読んで本に親しもう
11	四季が丘小学校	読書に親しみ、自ら学ぶ子どもを育てる取組
12	友和小学校	読みたい本、いつもあなたのそばに
13	津田小学校	読書活動を広げるための取組
14	吉和小・中学校	いつでも・どこでも・誰でも！図書と仲良し
15	大野東小学校	本に親しみ、自ら学ぶ子どもを育てる取組
16	大野西小学校	読書に親しみ、豊かな心を育てる図書館教育
17	宮島小・中学校	図書室を飛び出して！
18	廿日市中学校	図書委員会の取組を中心に主体的な読書活動の推進
19	七尾中学校	生徒が読書に関心を持ち親しめる取組
20	阿品台中学校	生徒による読書推進活動を通じた豊かな心の育成
21	野坂中学校	本を読む楽しさを知り、学びとして生かせる読書の世界を広げる
22	四季が丘中学校	身近に本を感じよう
23	佐伯中学校	図書室を身近に感じてもらうための取組
24	大野中学校	読書の豊かさに触れる取組
25	大野東中学校	より多くの生徒が、より多くの本に触れるための取組
26	廿日市市教育委員会	令和2年度読書活動に係る取組



廿日市市立廿日市小学校

～図書委員会児童の取組を中心に～

取組1 本を読むきっかけの提供



【先生のおすすめの本の紹介】

先生方に図書室にある本の中からおすすめの本を伺うアンケートを依頼し、書いていただいたものを掲示。

取組2 本を読むことの習慣化



【プレゼントしおりの作成】

図書カードへの記入がいっぱいになった児童を対象に、委員会児童が作成したしおりを渡す。

取組3 読む力の育成



【図書委員児童によるおすすめの本】

図書委員児童が図書室にある本の中からおすすめの本を低・中・高学年向けにカードを書いたり、放送で紹介したりする。

取組4 読書環境の整備



【分類番号ごとに配架】

児童が読みたい本を探しやすくするために、分類番号を大きく書いて本の種類を書いたものを書棚に掲示。当番の図書委員児童が本の整理をする。

廿日市市立平良小学校

～読書に親しみ、すすんで本を読む児童の育成～

取組1 本を読むきっかけの提供



（ 図書委員会イベント 図書五・七・五 ）

図書室に来て、いろいろな本を読んでほしいという願いをこめて「図書五・七・五」を全校児童に募集した。1～6年生まで多数の応募があり、図書委員が選んだ入賞の他に、校長先生にも選んで頂いた。

取組2 本を読むことの習慣化



【ワークスペースに各学年の推薦図書(20冊)コーナー設置】

いつでも読めるように本を置き、読んだらカードに記入していくことで、意欲的に読めるようにした。

取組3 読む力の育成



【アニメーション・ビブリオバトル・親子読書】

読書活動の一環として、アニメーションやビブリオバトルを行った。また、本を家庭に持ち帰り、親子で本を読んだ後感想を伝え合い、それをグループで回していく親子読書に取り組んだ。

取組4 読書環境の整備



【 調べ学習コーナーの整備 】

図書室の中に、調べ学習のすすめ方を掲示し、関連書籍や子ども達が作成した資料等を置いた。図書室の上の階にも高学年用の本を置き、いつでも調べられるようにした。

廿日市市立原小学校

～よい本をたくさん読もう～

取組1 本を読むきっかけの提供



【先生方のおすすめ本の紹介】

図書委員会の企画による、図書祭りを毎年行っている。今年は新たな企画として、先生方のおすすめの本の展示をした。

取組2 本を読むことの習慣化



【朝読の取組】

毎週月・火・水曜日に朝読書の時間を設定している。また、年間の目標冊数を設定し、表彰を行うとともに、「読書の木」に名前を掲示することで意欲付けをした。

取組3 読む力の育成



【POPコンテストの実施】

低学年・中学年・高学年の部に分けて、POPコンテストを実施した。相手意識を持って、紹介する文章をまとめることで、物語の要点をつかむ力を伸ばしている。

取組4 読書環境の整備



【掲示物や配架の工夫】

学年ごとの教科書で紹介されている本のコーナーや、季節の掲示、児童がおすすめの本を推薦し合う「どうぞの椅子」のコーナーを設けた。

廿日市市立宮内小学校

～児童が主体的に本に関わる取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【図書委員会による読み聞かせ】

図書委員会の児童等が、給食時の放送や休憩時間にオープンスペースで、低学年・高学年に分けて本の読み聞かせを行った。

取組2 本を読むことの習慣化



【学期ごとの多読者の表彰】

図書委員会の児童等が学期ごとに、各学年の多読者上位三名の名前・読書数の放送と表彰を行うことで、本を読もうとする意欲を高めた。

取組3 読む力の育成



【児童の作品を紹介】

4年生が国語の授業で作成した「物語」、5年生が国語の授業で作成した「日本の文化パンフレット」を図書室の中に展示して、誰でも手に取って読めるようにした。

取組4 読書環境の整備



【安心して読書ができる環境の設定】

図書室を利用することができる学年を曜日ごとに割り振りし、座席数を減らして隣との距離をとることで、密集を避け、コロナ禍でも安心して読書ができる環境を設定した。

廿日市市立地御前小学校

～いろいろなジャンルの本を楽しく読む～

取組1 本を読むきっかけの提供



【図書分類クイズ】

0類から8類の本の中から図書委員がクイズを作成した。児童は、本から答えを探してクイズに回答した。

取組2 本を読むことの習慣化



【読書タイム】

週に3日、朝10分間の朝読書の時間を設けており、静かに読書する習慣を身に付けている。

取組3 読む力の育成



【おすすめのPOP作り】

図書委員が低・中・高学年ごとにおすすめの本のPOPを作成し、廊下に掲示した。

POPを見た児童がおすすめの本を自分で探して借りていた。

取組4 読書環境の整備



【おたのしみ袋】

袋の表面に『おたのしみ袋』と表示し、1冊本を入れた。どんな本が入っているかは借りてからでないと分からないため、楽しみに借りていた。

廿日市市立佐方小学校

～本に親しもう、本を活用しよう～

取組1 本を読むきっかけの提供



【読書ボランティアによる本の読み聞かせ】

月2回読書ボランティアによる朝の読み聞かせを実施。また、『「うちで読もうよ」～Stay Home!Read Books!～プロジェクト』にて、県立図書館の図書セットを各学級に巡回した。

取組2 本を読むことの習慣化



【読書名人認定の取組】

読書名人（60冊）、読書達人（120冊）、読書鉄人（180冊）、読書超人（240冊）、読書仙人（300冊）認定の取組。

取組3 読む力の育成



【各教科の調べ学習等での図書館の活用】

読書活動推進員による選書等の授業支援、各教科の調べ学習等での図書館の活用を推進している。

取組4 読書環境の整備



【おすすめ本の紹介カードの設置】

新書、昔話、季節の本コーナー等の設置を行い、本の紹介カードとテーマの本に合わせたクイズコーナー等を設置。

廿日市市立阿品台東小学校

～本に親しみ 自ら学ぶ 阿東っ子～

取組1 本を読むきっかけの提供



【昔話クイズ（「古典の日」の取組）】

「昔話」や「落語絵本」を読んで、その本に関するクイズに答える取組。点数をためていく事が楽しく、読書に繋がり、さらに古典に触れるきっかけにもなった。

取組2 本を読むことの習慣化



【 図書室文庫 】

図書室の本を「図書室文庫」として、年に三回入れ替え、各教室に配置することで、教室での読書時間を有意義にし、常に本を手にとれる環境を作っている。

取組3 読む力の育成



【 読書ゆうびん 】

毎年行っている行事で、ピアサポートの相手に本の紹介葉書を送る取組。相手の学年を考えた本選びをし、絵と文で伝える。教室のポストに手紙が届くのも楽しみ。

取組4 読書環境の整備



【日本十進分類法を意識する書架作り】

図書室の本が、日本十進分類法に基づいて配架していることを意識させるために、目を引くような目印を作成して掲示。ラベルの整備も進めている。

廿日市市立阿品台西小学校

～たんけんしたいな「本の森」～

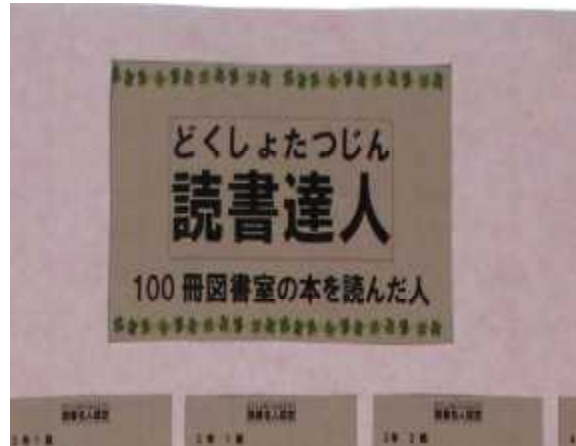
取組1 本を読むきっかけの提供



【図書委員の取組】

図書委員会が、放送でおすすめの本を紹介。図書カード1枚が終わるごとに、手づくりのしおりをプレゼントするイベントを実施。

取組2 本を読むことの習慣化



【読書達人】

100冊以上本を読んだ人は読書達人として認定され、校内放送で紹介するとともに、図書室に名前を掲示。

取組3 読む力の育成



【1年（国語科）子どもを守る動物たち】

動物たちの知恵について、図書室や廿日市図書館の本などを活用し、調べたことをノートにまとめ、紹介するという学習を行った。

取組4 読書環境の整備



【おすすめの本紹介】

読書推進委員による、季節や行事にかかわる毎月の本コーナーや、新しく入った本コーナーの設置。

廿日市市立金剛寺小学校

～本は心の友だちだ Part2～

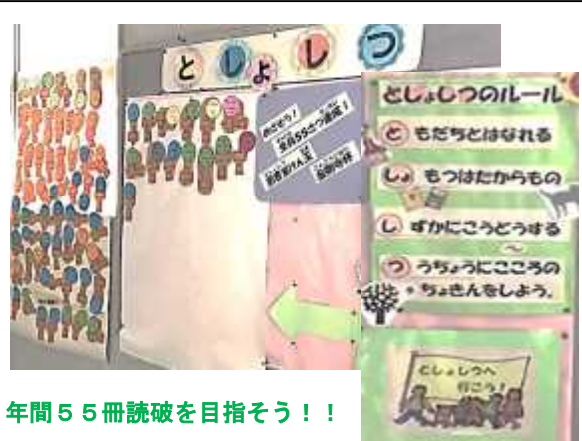
取組1 本を読むきっかけの提供



【テーマごとの掲示と読書ボランティア】

「お月様」「ハローウィン」「クリスマス」「お正月」「節分」などの本の特集。読書ボランティアの活用として週1回程度の実施。

取組2 本を読むことの習慣化



【年間55冊読破目指し図書室へ行こう!】

55冊読破達成の表彰と達成した児童名が記されたけん玉シートの掲示など、週1回以上図書室へ足を運び、本を借りて読むことの習慣化を図るための工夫を行った。

取組3 読む力の育成



【本を推薦し多様ジャンル多読のイベント】

図書委員が多様なジャンルの本を読み、推薦ポイントと考え紹介。ジャンル指定ビンゴ券で全校での読破挑戦。人気キャラの塗絵しおりで読書数大幅アップ、55冊達成者続出。

取組4 読書環境の整備



【図書委員会・子ども司書の活動】

委員会メンバーが各自で選び推薦した本の展示や子ども司書養成講座で学んだことを生かしたポップの作成による本の推薦など児童主体の取組の実施。

廿日市市立宮園小学校

～たくさん読んで本に親しもう～

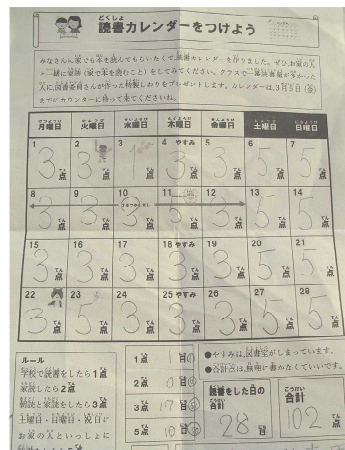
取組1 本を読むきっかけの提供



【図書委員会による取組】

低・中・高学年ごとに読んでほしい本を選んでビンゴカードを制作した。また、おすすめの本のポップ作りも行った。

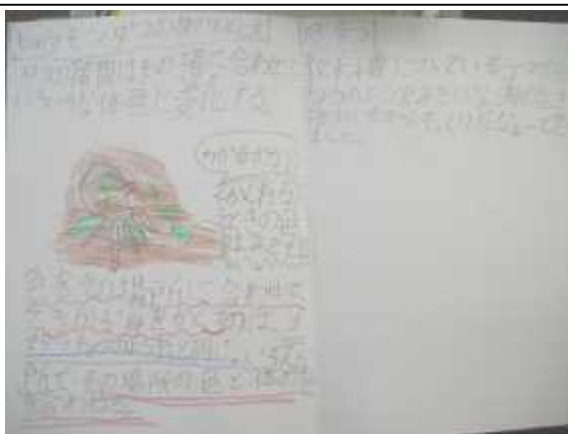
取組2 本を読むことの習慣化



【読書カレンダーの取組】

学校で読書をしたら1点，家に帰って家読をしたら2点，朝読と家読をしたら3点，土日祝日に家の人と一緒に読書をしたら5点つけるカレンダーに取り組みさせた。

取組3 読む力の育成



【教科で学習したことを生かして本で調べる】

3年生では、国語科「自然のかくし絵」の教材文を読んで学習した後、自分が選んだ身を守る生き物のひみつについて本で調べ、カードにまとめた。

取組4 読書環境の整備



【児童が読書をしたくなる環境づくり】

季節ごとのコーナーや、教科書に出てくる作品の作者の本コーナー、各教科の学習に関わるコーナーを随時展示し、環境整備を行っている。

廿日市市立四季が丘小学校

～本に親しみ，自ら学ぶ子どもを育てる取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 読み聞かせ 】

「古典の日」に学級担任が学年・組をシャッフルして読み聞かせを行った。月に2，3回ボランティアや読書活動推進員による読み聞かせ・ブックトークを行った。

取組2 本を読むことの習慣化



【 学級文庫の活用 】

国語科の教科書に紹介されている「〇年生の本だな」を学級文庫として運用した。専用の読書カードは図書室のカードと併用して使用し，年間冊数として数えた。

取組3 読む力の育成



【 POP作り 】

図書まつりの企画の一つとして，全学年にポップを募集した。図書委員や4年生が国語科で作成したおすすめの本のポップも掲示した。

取組4 読書環境の整備



【 PTAの方による図書室の清掃・整備 】

2学期と3学期の始業式の日，PTAの方に図書室内本棚の整理，掃除作業のご協力をいただいた。読書しやすい環境が整った。

廿日市市立友和小学校

～読みたい本、いつもあなたのそばに～

取組1 本を読むきっかけの提供



【図書委員会による動画での図書室案内】

図書委員会の児童が、①図書室の利用の仕方②本の紹介③本の分類や貸し出し方法について、動画にまとめたものを紹介した。電子黒板で視聴することで、全児童に図書室の案内ができた。

取組2 本を読むことの習慣化



【ちゅーピータイムの取組】

自分の好きなジャンルの本だけでなく、様々な記事を読むことで、自分の興味・関心を広げたり、活字に慣れたりすることを目的に行っている。読んだ後は、感想をまとめたり、要約したりして読み取る力も付けることができるように取り組んでいる。

取組3 読む力の育成



【国語科において読書活動を位置付ける】

国語科の単元において、単元の中に読書活動を位置付け、児童同士が感想を交流したり、調べて分かったことをまとめたりしている。児童が読んでみたいと思うような言語活動を仕組み、単元を通して読書できるように取り組んでいる。

取組4 読書環境の整備



【新刊コーナーの設置】

新着の本が届くと、児童の目に留まりやすい場所に新刊コーナーを設置し、多くの児童が手に取って見ることができるようになっている。

廿日市市立津田小学校

～ 読書活動を広げるための取組 ～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 読書まつりでの「読書ビンゴ」 】

春の読書まつり「あじさいまつり」において、図書委員会の企画で「読書ビンゴ」を行った。低・高学年別で作成し、様々なジャンルの本を読むきっかけとなった。

取組2 本を読むことの習慣化



【 家庭での読書時間を記録 】

中学校区で取り組んでいる「さいきっ子カード」(家庭学習時間や生活リズムについて振り返る)に、読書時間を記録する欄があり、家庭での読書時間の意識につながっている。

取組3 読む力の育成



【 本の紹介カードづくり 】

図書委員が見本を作成し、全校に取組を呼びかけた。授業で取り組んだ学年もある。集まったカードを学校で掲示後、地域の図書館でも展示してもらっている。

取組4 読書環境の整備



【 教科書に出てくる本のコーナー 】

教科書が新しくなったことに伴い、図書室にコーナーを設けた。学年整理しており、すぐに見つけることができる。学習と本を結びつけている。

廿日市市立吉和小・中学校

～いつでも・どこでも・誰でも！図書と仲良し～

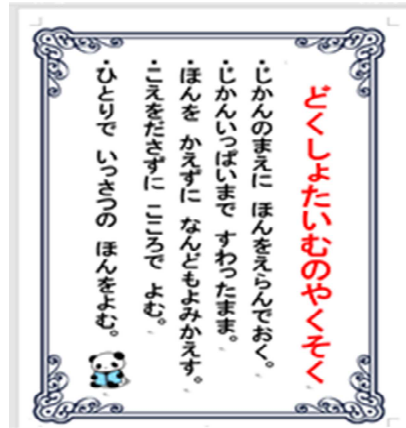
取組1 本を読むきっかけの提供



【ボランティアさんの読み聞かせ】

今年度から、保護者の有志による読書ボランティアがスタートした。週に1度、行っている。保護者が図書室や教室前にある図書コーナーから選出した図書を使用して実施。

取組2 本を読むことの習慣化



【全学年共通の読書タイムの約束の掲示】

小学校1年生から中学校3年生まで同一の朝読タイムの約束を作成、各教室に掲示して読書タイムを実施している。全学年共通認識のもと、静寂な読書タイムが維持されている。

取組3 読む力の育成



【昔話を下敷きにした絵本作り（1年生）】

小学校1年生国語「おはなしをつくろう」図書室にある昔話を20冊読み、気に入った昔話を下敷きにオリジナル絵本を作成し、友達や先生方に発表した後、校内に展示した。

取組4 読書環境の整備



【校内随所に設置された読書コーナー】

図書室以外にも小学校1年生から中学校3年生まで発達段階に応じた図書を選出し、各教室前や共有スペースに設置し、いつでも図書が手に取れる環境を整備している。

廿日市市立大野東小学校

～本に親しみ，自ら学ぶ子どもを育てる取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【秋の図書まつり】

秋の読書週間の催しとして、「図書ビンゴ」、「図書クイズ」を行った。図書室の利用や読書量を増やしたり，色々なジャンルの本を読んだりするきっかけづくりとして実施した。

取組2 本を読むことの習慣化



【年間目標55冊を目指して】

読んだ冊数に応じて「しおり」や「賞状」を渡した。55冊達成者の名前を，児童玄関前廊下にある掲示板に記した。

取組3 読む力の育成



【POP作り】

図書委員の児童が，学年に合った本を選び，掲示をした。各学年の国語科の学習においてもおすすめ本の紹介文を作成し，クラス前の廊下に掲示した。

取組4 読書環境の整備



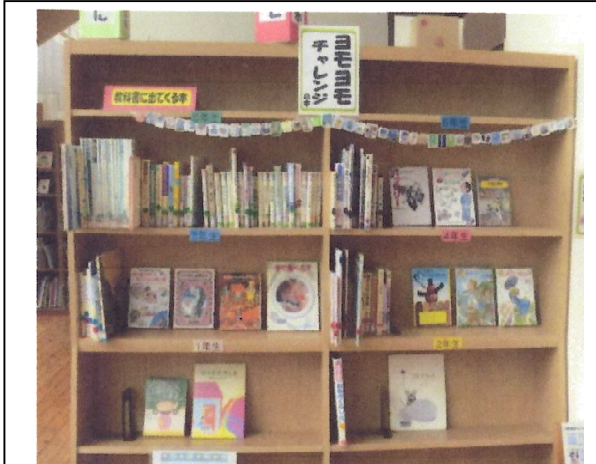
【行事や季節に合ったおすすめ本の掲示】

読書活動推進員が行事や季節に合った本のコーナーを設け，児童が手に取りやすいようにしている。

廿日市市立大野西小学校

～読書に親しみ、豊かな心を育てる図書館教育～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 ヨモヨモチャレンジ 】

教科書に紹介されている本を中心に選書しヨモヨモのラベルを貼って掲示。ふだん手に取らないジャンルの本を借りるきっかけにもなった。

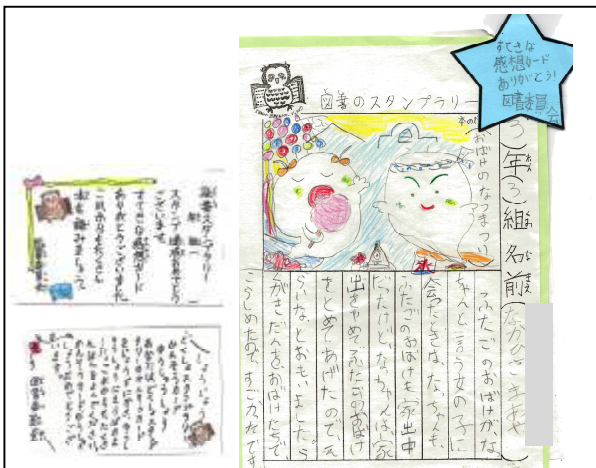
取組2 本を読むことの習慣化



【 朝読書 】

朝読書は原則月・水・木・金曜日に行う。地域の方による読み聞かせを火曜日に行っている。

取組3 読む力の育成



【 読書スタンプラリー 】

本の感想やイラストをかくて提出し、3つ揃うと賞状がもらえる。よい感想カードは掲示してみんなが読めるようにした。

取組4 読書環境の整備

大野西小学校図書室の様子 (2020年度10月)



廊下掲示 読書列車 62人の先生方のおすすめの本が紹介されている

図書室内に「先生のおすすめの本コーナー」を作った。62人分の紹介された本のほとんどを揃えて展示した。本立てには、先生の紹介文と写真が貼ってあるので、貸出中でも、どんな本があるかわかる。

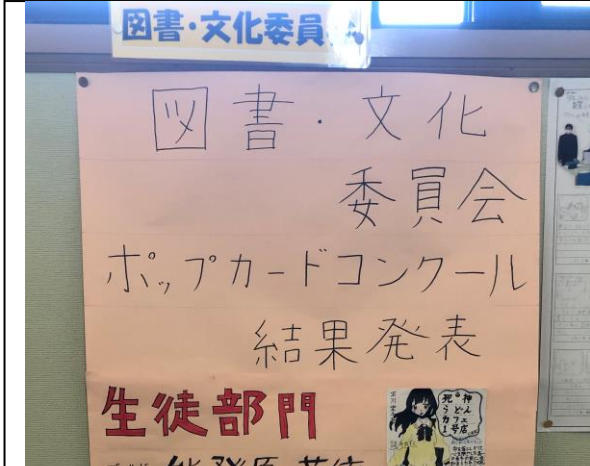
【 図書室内での掲示 】

分類に応じた配架の工夫、季節や行事の本展示コーナーの設置、先生や図書委員会のおすすめの本掲示を行った。

廿日市市立宮島小・中学校

～ 図書室を飛び出して！ ～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 POP カードコンクールの実施 】

図書委員会で、毎年 POP カードコンクールを実施。全校児童生徒一人一人がカードを作成し、それを文化祭で全校児童生徒や保護者に投票してもらい、優秀作品を表彰している。

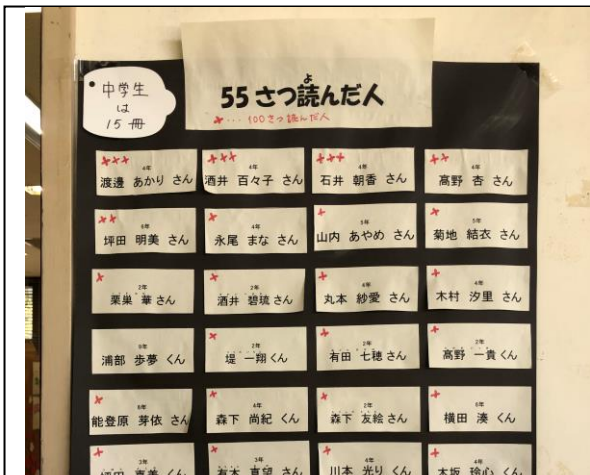
取組2 本を読むことの習慣化



【 朝読書の取組・おすすめの本紹介 】

毎週火曜と木曜に朝読書の時間を設定している。また、55冊読んだ人を掲示、当該生徒におすすめの本を紹介してもらうなど、意欲を出す取組をしている。

取組3 読む力の育成



【 おすすめの本の紹介 】

貸し出し冊数55冊達成者には、好きな本の表紙のしおりをプレゼントした。また、貸し出し数0の生徒には、読書推進委員から「お届け本」を渡すことで、不読生徒0を目指した。

取組4 読書環境の整備



【 季節のコーナー・安心して読める環境作り 】

季節の行事に合わせ、おすすめ本などの特設コーナーがある。また、コロナ対策として、飛沫防止のつい立て設置、距離を保つための足型を貸出カウンター前に貼っている。

廿日市市立廿日市中学校

～図書委員会の取組を中心に主体的な読書活動の推進～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 図書委員おすすめの本の展示 】

図書委員おすすめの本の展示コーナーを設け、生徒が手に取りやすい様に本を展示している。

取組2 本を読むことの習慣化



【 全校一斉朝読書の実施 】

図書委員会運営による朝読書を週3回、月・水・金（8：20～8：30）に実施している。生徒の発案で朝読チェックの方法を見直し、達成度を生徒に知らせている。

取組3 読む力の育成



【 本の紹介カードの作成（1年生） 】

1年生国語科の宿題として、本の紹介カードの作成をした。おすすめのポイントを理由とともに書くために、深く読み込み、表現することができた。

取組4 読書環境の整備



【 配架の見直し、案内板の設置 】

配架の見直しをした。加えて、本を探しやすいように、図書委員作成の案内板を新たに設置した。

廿日市市立七尾中学校

～生徒が読書に関心を持ち親しめる取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 おすすめの本のしおりの展示 】

図書委員会の呼びかけで全校生徒一人一枚「おすすめの本のしおり」を作り校内展示後、はつかいち市民図書館でも掲示していただいた。返却後は生徒が読書に活用している。

取組2 本を読むことの習慣化



【 全校一斉朝読書の実施 】

図書委員が朝読書の開始時間の2分前に教室の前に出て全校生徒で「朝読書」に取り組んでいる。また各教室に学級文庫を設置し図書委員が学期ごとに本を入れ替えている。

取組3 読む力の育成



【 集団読書とビブリオバトル 】

図書委員会主催で全学年各学級で集団読書を実施し班で感想を交流し読みを深めた。3月はビブリオバトルを計画しており各班で選んだチャンプ本を全体で交流する。

取組4 読書環境の整備



【 学校図書館の充実 】

「古典の日」等行事や身近な出来事に合わせ読書活動推進員の先生が関連本の展示コーナーを設置して下さり、生徒が読書に関心を持ち親しめるよう環境整備をしています。

廿日市市立阿品台中学校

～生徒による読書推進活動を通じた豊かな心の育成～

取組1 本を読むきっかけの提供



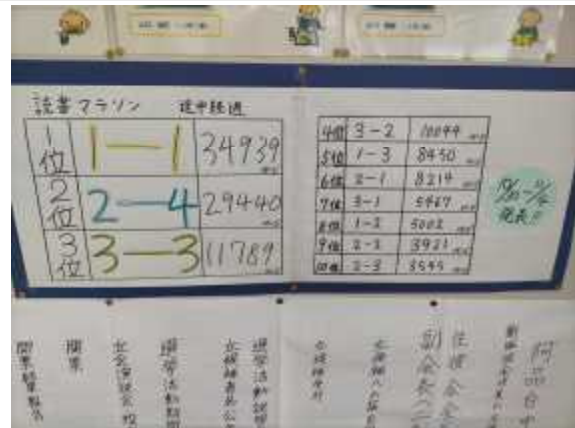
投票箱

【しおりコンクールを通じた読書推進】

読書や自分のオススメの本に関するしおりを作成し、図書室でコンクールを行った。

図書委員会が発行する図書だよりに投票用紙をつけ、図書室利用を促した。

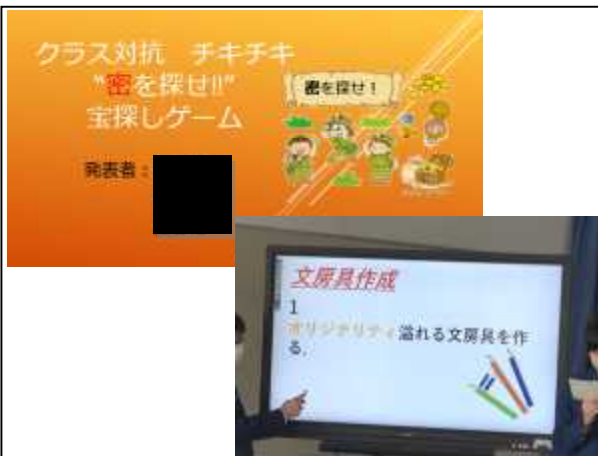
取組2 本を読むことの習慣化



【全校で読書マラソンの実施】

読んだ本のページ数をクラスで競い合う「読書マラソン」という企画を実施した。また実施後には順位を掲示し、上位クラスには表彰を行った。

取組3 読む力の育成



【国語科における図書室の活用】

2学年国語科では「コロナ禍の学校を盛り上げよう～説得力のある提案～」としてプレゼン発表をした。発表にあたり、図書室を活用して情報収集をした。

取組4 読書環境の整備



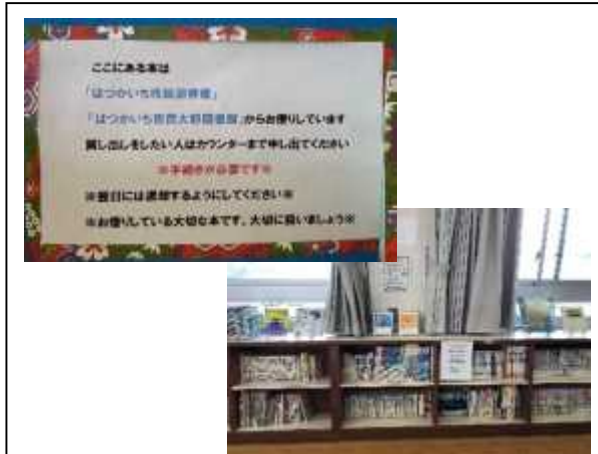
【図書委員会おすすめの本を紹介】

校舎のリノベーションに伴って今年度から図書室も新しくなった。全学年の図書委員がおすすめする本の紹介文を書いて、掲示している。

廿日市市立野坂中学校

～本を読む楽しさを知り、学びとして生かせる読書の世界を広げる～

取組1 本を読むきっかけの提供



【職業調べ】2年生

自分の親の職業について図書室の本を用いて学習しレポートを作成した。はつかいち市民図書館・大野図書館・佐伯図書館より本の貸出を行い展示したところ多くの貸出があった。

【ブックトーク】2年生

NDC分類1～4の本を1人1冊読んで3分間のスピーチを行い、その後質疑応答をした。

取組2 本を読むことの習慣化



【朝読】

毎朝5分間朝読を行っています。チェック表を作成し図書委員が管理している。

【図書だよりの作成】

新刊紹介や貸出状況、アンケートなど生徒に興味を持って貰えるよう工夫している。

取組3 読む力の育成



【ブックカードコンテスト】

全生徒が参加。11月1日～6日まで図書室に展示し投票を行った。優秀作品を生徒玄関前に展示。はつかいち市民図書館でも展示して頂いた。

取組4 読書環境の整備



【POP作成】【SDGsコーナー】【手作りブックスタンド】【ブックカードコンテストの作品と紹介本の展示】【生徒によるポスター作成】【中国新聞設置】【アンケート掲示】など

廿日市市立四季が丘中学校

～身近に本を感じよう～

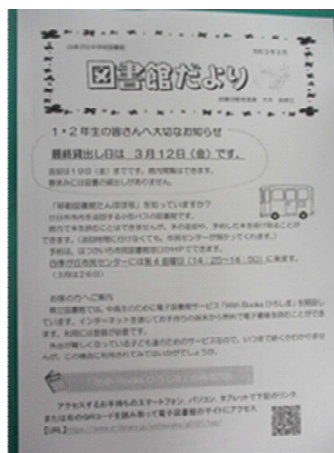
取組1 本を読むきっかけの提供



【図書委員、先生のオススメの本紹介/ボランティアさん先生による絵本の読み聞かせ】

図書委員が中心となり、担任や副担任の先生に話を聞き紹介カードを作成し展示し興味を持たせる活動を行った。

取組2 本を読むことの習慣化



【朝読書の実施 / 図書だより】

毎朝 10 分間読書の時間を設けている。毎月図書館だよりを発行し、本の紹介や貸し出しについて記載している。

取組3 読む力の育成



【しおりコンクール】

オススメの本の紹介文とイラストを描いたしおりコンクール。入賞作品を本と共に図書室で展示しました。

取組4 読書環境の整備



【掲示物】

動物愛護週間、自殺予防週間、コロナについてや多様性・SDGs など様々な事柄について興味を持てるようなイラストと共に案内掲示をし、生徒が興味を持てるように行っている。

廿日市市立佐伯中学校

～図書室を身近に感じてもらうための取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【古典の日の取組】

古典の日の前後約2週間の期限を設け、俳句コンテストを行った。厳正な審査の結果、入賞者の作品を掲示版に展示した。

取組2 本を読むことの習慣化



【日常的かつ継続的な取組】

定期的に図書室便りを発行し、全校生徒、全職員に配布し、新刊コーナーにも掲示している。図書室便りは保護者も目を通していると生徒から聞く。

取組3 読む力の育成



【本を紹介する取組】

図書委員会でビブリオバトルを行った。委員会だけではなく、クラス発表に繋げていきたい。また、継続的に図書委員と有志が図書紹介POPを作成し、図書室内外に展示している。

取組4 読書環境の整備



【学校図書館の充実】

図書室前の掲示版に、その月の行事や風物の切り絵とそれに関連した図書を展示している。図書室に入ることなく、本を手にとって読むことができる。

廿日市市立大野中学校

～読書の豊かさに触れる取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【 大野図書館と連携したキャリア学習 】

中学2年生のCSWが中止となった代わりに、学校で体験学習を行った。写真は読み聞かせの練習の様子。図書館の仕事に触れ、大野図書館に足を運ぶきっかけづくりとなった。

取組2 本を読むことの習慣化



【 全校一斉朝読書の取組 】

毎週月～水の朝10分間に朝読書をする。本は家から持参しても良いが、図書室で借りることを推進しており、図書委員会で「図書室いってみようDay」を設けるなどしている。

取組3 読む力の育成



【 おすすめの本の紹介 】

1, 2年生の休校中の国語科課題として、好きな本の紹介文を書いた。あらすじとともに魅力を書くようにしている。紹介文はいくつか本と共に手に取れるよう設置している。

取組4 読書環境の整備



【 季節のコーナー・安心して読める環境作り 】

季節の行事に合わせ、おすすめの本などの特設コーナーがある。また、コロナ対策として、人との距離をとれるよう椅子を減らし、貸出カウンターに並ぶ足型を貼っている。

廿日市市立大野東中学校

～より多くの生徒が、より多くの本に触れるための取組～

取組1 本を読むきっかけの提供



【百人一首大会（「古典の日」の取組）】

図書室内に古典に関する本を展示し、マルチホールで図書委員会主催の百人一首大会を実施。他に、平和学習で生徒による読み聞かせ（放送）なども実施。

取組2 本を読むことの習慣化

学年	クラス	貸出冊数
1年	1-1	20
1年	1-2	9
1年	1-3	5
2年	2-1	11
2年	2-2	0
2年	2-3	10
3年	3-1	5
3年	3-2	22
3年	3-3	12
3年	3-4	2
3年	3-5	13
3年	3-6	14
3年	3-7	17
3年	3-8	12
3年	3-9	12
3年	3-10	12
3年	3-11	12
3年	3-12	12
3年	3-13	12
3年	3-14	12
3年	3-15	12
3年	3-16	12
3年	3-17	12
3年	3-18	12
3年	3-19	12
3年	3-20	12
3年	3-21	12
3年	3-22	12
3年	3-23	12
3年	3-24	12
3年	3-25	12
3年	3-26	12
3年	3-27	12
3年	3-28	12
3年	3-29	12
3年	3-30	12
3年	3-31	12
3年	3-32	12
3年	3-33	12
3年	3-34	12
3年	3-35	12
3年	3-36	12
3年	3-37	12
3年	3-38	12
3年	3-39	12
3年	3-40	12
3年	3-41	12
3年	3-42	12
3年	3-43	12
3年	3-44	12
3年	3-45	12
3年	3-46	12
3年	3-47	12
3年	3-48	12
3年	3-49	12
3年	3-50	12
3年	3-51	12
3年	3-52	12
3年	3-53	12
3年	3-54	12
3年	3-55	12
3年	3-56	12
3年	3-57	12
3年	3-58	12
3年	3-59	12
3年	3-60	12

【貸出冊数掲示（日常的かつ継続的な取組）】

毎月、毎学期に1位から3位の学級を視覚化。多読者にはしおりなどをプレゼントしている。図書室に足を運ぶ機会を増やすために図書室ビンゴ大会も実施。

取組3 読む力の育成



【図書委員のPOP作成（本を紹介する取組）】

委員が推薦する本だけでなく、「図書室の中の好きな本」アンケートで上位の本についても、POPやポスターの作成を試みている。

取組4 読書環境の整備



【「おすすめの本」の紹介（掲示物の工夫）】

「学校へ行こう週間」に合わせて保護者に呼びかけ書いてもらったり、地域の読み聞かせボランティアから届けられたりした紹介カードを掲示。

令和2年度 読書活動推進に係る取組《廿日市市教育委員会》

R2子ども司書養成講座

8月	9月	10月	11月	2月
全体研修	実地研修 (地域の図書館)	秋の活動	(地域の図書館) および学校	認証式(中止)

読書活動を推進するリーダー（子ども司書）を養成する講座です。子ども司書が学校や地域で読書の楽しさや大切さを広めることで児童の読書活動の充実を図るとともに、学力向上を図ることを目的としています。

この講座は平成25年度から市主催で実施しています。本年度は16名が受講しました。

(対象：小学6年生)

全体研修



今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修内容や回数を縮小して軽減して開催することとなりました。

限られた内容の中でも、子ども達は、「本の楽しさを伝えたい!」という思いをもって、日本十進分類法について学んだりPOPを作ったりしました。

実地研修・秋の活動



また、実地研修では、各図書館及び学校で、カウンター業務や配架、本の修理などをしたり、読み聞かせをしたりしました。

【児童の感想から】

- 絵本を上手に読むためには、読む前の練習や本の見せ方の研究、下読み、聞き癖をつけておくなど、たくさんの工夫が必要だということにびっくりしました。
- 司書になったらたくさんの人達に本のすばらしさを伝えたいです。特に、はつかいち市民図書館へ足を運んでほしいと思います。それは、展示コーナーは素敵だし、スタンプの取組もすばらしいからです。

R2読書活動推進員研修会

市内小・中学校に読書活動推進員を配置しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回のみで開催となりましたが、児童生徒が図書館に親しむための読書活動推進のあり方について協議することができました。

本に親しませるための取組の推進について協議しました。

各学校での取組の成果と課題を挙げながら、今後、どのような工夫が必要かについて意見を出し合うことができました。

